

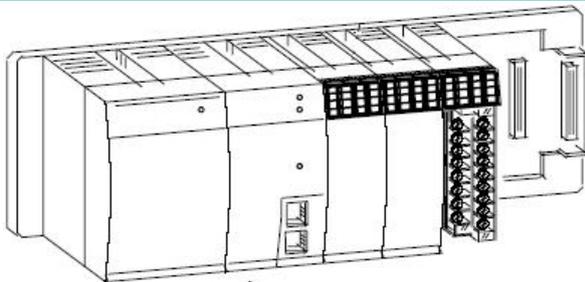
Techno Report

テクノレポート

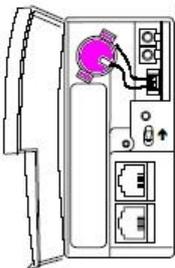
94

プログラマブルコントローラのバッテリー上がりに注意

リレー回路の代替装置として開発された制御装置である、プログラマブルコントローラは、一般的にシーケンサとも呼ばれていますが、現在では様々な機器の制御用として設備機器に搭載されています。このコントローラは、停電時や設備停止時などの電源を切った際の 内蔵プログラムの保護 データの保護 のために小型バッテリーを搭載しています。このバッテリーの寿命は、使用条件や環境条件(特に温度)の影響を受けやすく、バッテリーの寿命まで使い切るとはその役割からして困難であり、メーカーは寿命になる前の交換を推奨しています。年未年始などの長期連休直後の**バッテリー上がりトラブル**とならないように、**事前交換**をお勧めします。



バッテリー



使用期間:
寿命に至らなくても、
ご使用開始から、
2年毎に必ず交換して
ください。(メーカ推奨)

図. 日立EHシリーズの外観と
バッテリー搭載状況

電池寿命時間の推定計算方法(例):日立

(H&EHシリーズ)

電池寿命時間計算式

メモリ保持時間

= 電池寿命(保証値、実力値) ÷ 電源OFF時間

【例】

CPU:EH-CPU516(EH-150)使用

1日の電源OFF時間:10時間

1ヶ月の稼働日数:25日(1ヶ月の秘稼働日数=5日)

電池寿命時間:保証値(環境温度=55℃)=2,000時間

実力値(環境温度=25℃)=32,000時間

【保証値ベース】温度55℃

メモリ保持月数 = 2,000(hr) ÷ {10(hr) × 25(日) + 24(hr) × 5(日)}

= 5.4ヶ月

【保証値ベース】温度25℃

メモリ保持月数 = 32,000(hr) ÷ {10(hr) × 25(日) + 24(hr) × 5(日)}

= 86.5ヶ月(7年3ヶ月)

トラブル事例

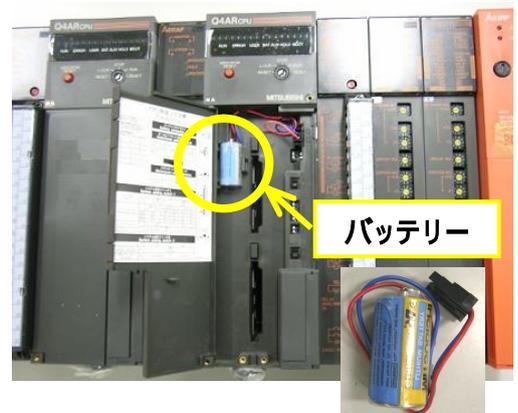
福岡銀 9月のシステム障害
電池交換忘れが原因
委託先に賠償請求検討へ

= 2009/10/27付 西日本新聞朝刊 =

福岡銀行(福岡市)は26日、9月に発生したオンラインシステムの全面停止は『保守委託先の日本IBM(東京)が**非常時に使用する予備装置の電池交換を忘れていたことが原因**だった』と発表した。全面停止の影響でシステム内の一部データが消失。翌日以降の給与振り込みや公共料金の口座振替の遅れを招いたという。

制御装置を電池不要のタイプに交換するなどの再発防止策を講じている。

様々なコントローラがあります



発行 藤田テクノ株式会社 テクノレポート発行委員会

〒370-0069 群馬県高崎市飯塚町1174-5 TEL 027-361-8111 FAX 027-363-1922

太田支店 TEL 0276-46-1348 埼玉支店 TEL 049-279-3011

URL: <http://www.fujita-tec.co.jp> MAIL: m-takagi@mail.fujita-tec.co.jp (メール配信ご希望の方はこちらまで)

本紙は、弊社よりの納品書等の郵送時に同封させて頂きますので重複等が発生する事がございます。予めご了承下さい。

2009年11月10日発行

編集 / 茂木 都木

問合せ先: 技術部 / 都木 杉本